

今回は…

ちょっと聞かせて♪
あちかどインタビュー

ふじみ農村よっチャばりの皆さん！



富士見中学校での「こんにやくづくり」



諏訪養護学校の稲刈り作業

- Q メンバーについて教えてください
- A 富士見にあるいろいろな女性団体が集まって農村の発展と明るい地域づくりを考える会を作りました。今では男性の会員も増えて男女あわせて18人います。
- Q どのような活動をされているのですか？
- A 子どもたちに地元で採れた農産物を食べてもらうために、自分たちで作ったお米や野菜を町内全部の小・中学校、保育園、養護学校に届けています。また、子どもたちに食べることの大切さ、農業の大切さを分かってもらうために、農作業のほか、こんにやくづくりや料理なども一緒にやっています。
- Q グループとして望まれることは何ですか？
- A 子供たちのために、一緒に活動してくれる人を募集しています。野菜を学校に届けたり、一緒に勉強しながら、富士見の食文化を次の世代に伝えるお手伝いをしてください。
- Q 町に対する要望はありますか？
- A 今はよっチャばりと栄養士さんが中心の活動ですが、町全体が食育のことを考え、多くの人が関わるようになってもらいたいです。

大盛況！ 高原の縄文王国収穫祭 2011

10月16日、井戸尻史跡公園で『高原の縄文王国収穫祭2011』が開催され、汗ばむほどの陽気の中、大勢の来場者で賑わいました。

富士見町議会は、ふかし芋と鹿肉のワイルドな鉄板焼きで、お客様をおもてなし。ホカホカのサツマイモもアツアツの鹿肉焼きも大好評でした！



編集後記

明けましておめでとうございます。昨年より、ようやく富士見らしい「凛」とした寒さになりました。大気が澄み、八ヶ岳が最も映える季節だと思います。

私も議会は、町民の皆様には「議会だより」で活動報告を行なっております。ですが、書き手と読み手では互いに求めることが違い、掲載内容にはないことをしばしば尋ねられることがあります。「議会だより」の少ない紙面だけでは伝えきれないことや、記事として掲載するに乏しいことも沢山あります。

広報の編集が読み手の立場であることは当然のことですが、それでもプロの仕事ではありません。町民の皆様には書き手の立場も理解していただけるよう、是非とも多くの方に議会を傍聴していただき、「議会だより」と合わせてご覧いただきたいと思います。

昨年より議会としても、新しい取り組みを始めております。本年は辰年、「昇り龍」の如く、その成果が得られるよう勇壮果敢に進めたいものです。（平出隼仁）

【No.120】2012年1月15日 発行

発行：富士見町議会

編集：議会広報編集委員会

委員長 佐久 祐司

副委員長 平出 隼仁

委員 小池 勇 宮下 伸悟

〒399-0292

長野県諏訪郡富士見町10777

TEL:0266-62-9403

FAX:0266-62-9320

E-mail:gikai@town.fujimi.nagano.jp